

# 消費者トラブル最前線

## 通販広告に強くなろう



○ 過去に通販広告で衣料をよく買っていた。色が思っていたのと違い、また、生地が薄かったり縫製が悪かったりしてもそのまま返品しなかったが、これからは返品、送料等をよく考えて、通販広告に強くなろうと思いました。

○ とても勉強になりました。何度も失敗しているのに、懲りずに購入してしまう。気をつけよう。

○ 普段の生活の中で直面したり、経験したりしたことばかりで、大変参考になる内容だった。安易に通販に頼ってはいけないと改めて思った。先生の話も分かりやすく受講した価値があったと思った。



○に決まっとるわ!



ここにちゃんと書いたがね

ちいさすぎてよめんかね

○ 身近な問題を詳しく提示され、よくわかりました。むやみに契約することなく、パソコンの表示にも注意して、「自分の身は自分で守る」をモットーにします。

○ 今まであまり自身にトラブルがなかったので無関心でしたが、大切なことほど小さい文字で書いてあるということなど、いろいろと勉強になりました。

○ 自分は大丈夫と思うことがまだまだだと感じました。巧みな文章や勧誘には注意したいです。

○ 消費者トラブルに巻き込まれたら、生活センターに相談しようと思った。

良い勉強になりました。

○ とても身近な消費者トラブルについて、新聞広告を利用しながらグループで話し合っ、深く理解することができました。詐欺のこともどう対応したらよいか教えていただきました。

○ 生活をしていくうえで必要な知識がよくわかりました。わかっているつもりでもわかっていなかったことが多くあることが分かりました。



御存じの商品です



見落とすところでした

返品の期限は...



○ 消費力チェックはもっとやれるかと思っていましたが、後半は全部アウトでした。サポート詐欺の解除、覚えておきます。クレジットカードの1か月点検を実行します。

**自分の身は自分で守る!**  
学生の声

発行元:シルバーカレッジ  
事務局/教育部生涯学習課(美和公民館)

八月二日(土)は、消費生活センターの高橋智美先生を講師にお招きし、「消費者トラブル」について学びました。多発する通販広告での消費者トラブル。「定期購入」「クーリングオフ」など、しっかり広告を読まずに、安さや便利さに飛びついてトラブルに巻き込まれてしまうことが多いとのこと。演習では広告を穴が開くほど見つめて、重要な情報を探しました。「一人で悩まず消費者ホットラインへ」。いざというときの合言葉もいただきました。

SILVER COLLEGE NEWS  
シルバーカレッジ  
新聞